創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

RI 2016-17 のテーマ
人類に奉仕するロータリー
2016-17 RI 会長
ジョン F. ジャーム

国際ロータリー第 2530 地区 2016-17 年度

福島ロータリークラブ会報

vol. 35
WEEKLY REPORT
2017.6.15
thu

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F　【例会日】木曜日 12：30
【TEL】024-524-1010【FAX】024-524-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp　info@f-rotary.com

Rotary

http://www.f-rotary.com/

本日のプログラム

ライラ研修会報告　佐藤　俊一 様

日台友好親善コンサート報告　実行副委員長　幡　研一 会員　会計　紺野　晴郎 会員

会長あいさつ

第 35 回会長挨拶　古俣　猛 会長



皆さんこんにちは！ 6月10日（土）第40回東京交歓会を開催して参りました。東京赤坂の割烹浅田にて、大変盛り上がった楽しい交歓会でありました。詳しい内容は来週の例会において親睦委員会さんより報告をいただくこととなっておりますので宜しくお願いします。

さて、6月9日にガバナー事務所より2018-19年度ガバナーノミニー選出について通知が届きました。佐久間英一ガバナー、野崎潔指名委員長の連名で、平井義郎氏（福島中央ロータリークラブ）が指名・確定宣言という内容でいただきました。

実は2018-19年度については、会津分区から慣例により選出予定であったのですが、諸事情により会津分区より選出できないということで、このような結果となった次第であります。つまり、2019-20年度ガバナーノミニー・デジグネートが同じ福島中央ロータリークラブの芳賀裕氏でありますので、中央クラブで2年連続のガバナー輩出となってしまったわけで、その大変さは想像以上に厳しいものだと思います。この結論に至るまで、阿久津PGはかなりのお骨折りをされたようで、大変お疲れ様でございました。

2019-20年度については中央クラブが勿論地区運営については責任を持つわけでありますが、2018-19年度の平井体制については、第2530地区全体で地区運営に取り組むとなっており、その詳細については、まだわからない部分が多いのが、実態であります。

いずれにしましても第一分区が中心に応援をしなければならないのは、間違いない状況だと思います。すでにあと1年後の話でありますので、当クラブの皆様もどうか、ご理解とご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、本日は、ライラ研修会報告がございます。「ロータリー青少年指導者養成プログラム」（Rotary Youth Leadership Awards）のイベントであります。

例会次第

開会点鐘　古俣　猛 会長



ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー　安藤健次郎 会員

「四つのテスト」唱和　辺見哲郎 会員



お客様並びに来訪ロータリアン紹介

ライラ研修会参加者

㈱アポロガス　佐藤俊一 様



新会員入会式

日本銀行福島支店　支店長　菅野浩之 様

紹介　渡辺健寿 会員

会長あいさつ　古俣　猛 会長

食事

幹事報告　管野裕一 幹事

各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当　勝見浩二 委員



◎本日のプログラム

閉会点鐘　古俣　猛 会長

RYLAはクラブや地区によって実施される、若者のためのリーダーシップ養成プログラムです。

年齢に決まりはありませんが、主に高校生・大学生・若い社会人を対象としています。

1959年にオーストラリアとニュージーランドで試みたところ素晴らしい指導教育の効果が認められ、1971年にRIが正式に採用したものであります。

今回は当クラブから、保倉昌宏様（ブレインハート法律事務所）と佐藤俊一様（アポロガス）に参加をいただきまして誠にありがとうございました。

後程、佐藤様に報告のスピーチをいただきますが、こういった若い皆様は国の宝であります。

今後益々の活躍と地域社会のリーダーとなられることを大いに期待をしております。

RYLA研修会報告書

2017年5月27日（土）28日（日）
ブリティッシュヒルズ
報告者：株式会社アポロガス　佐藤俊一

研修会プログラム　2日目

6:30〜7:30　周辺の散策
7:30〜8:00　朝食
8:30〜10:00　グループディスカッション発表
10:00〜11:00　研修生の発表
11:00〜11:20　閉会式
11:30〜　昼食・解散

RYLA研修とは・・・

- RYLAとは「Rotary Youth Leadership Awards」の頭文字をとったもの
- 「ロータリー青少年指導者養成プロジェクト」
  様々な知識の吸収、積極的に行動する習慣、自主性の発揮など資質の向上を目指しております。
  若い人々に身近なテーマを中心とし、仲間とともに学び、自ら考え、問題解決の道を探る訓練の場を提供していくものです。



『研修会資料』


『ブリティッシュヒルズの外観写真』

講師紹介①　浅尾（あさお）　芳宣（よしのり）先生



・1986年　福島県立福島東高等学校卒業
・1992年　マサチューセッツ芸術大学修士課程修了
・2012年　ガイナックス初実写番組『エアーズロック』を企画プロデュース
・2014年　株式会社福島ガイナックス代表取締役に就任
・2015年　4月『空想とアートのミュージアム　福島さくら遊学舎』をプロデュース
　8月福島県南相馬市小高区にてイベント『「オカエリ夏祭り』をプロデュース
・2016年　4月伊達市・三春町観光PRアニメの総監督を務める

研修会プログラム　1日目

参加人数　26人
13:30〜14:00　開校式・オリエンテーション
14:00〜16:50　各講師による講演会
16:50〜17:30　ブリティッシュヒルズの紹介　（英語での紹介）
17:30〜18:00　テーブルマナー講座
18:00〜19:00　夕食
19:30〜21:00　グループディスカッション　議題『貴方にとってリーダーシップとは』
22:00　就寝

講演「コンテンツの力で福島の魅力を世界へ」

・コンテンツの力で福島の魅力を世界へ
1つのコンテンツ（アニメ）から様々な効果が発生している。
→イベントによる観光客誘致、新規雇用の創出など

リーダーの考え・座右の銘
・『下に立つ』　常に探求心とものを学ぶ心を持つ
・『人生ネタ』　なんでも思い切ってやってみる

講師紹介②　唐橋（からはし）　裕幸（たかゆき）先生



- 喜多方市に生まれる。
- 獨協埼玉高校を卒業後、成蹊大学経済学科を経てメルシャン株式会社に
- 米国のフランシスコ大学にて経営学修士（MBA）取得後、ほまれ酒造株式会社に入社
- 2011年より代表取締役社長に就任
- 2015年世界最大の国際ワイン品評会「IWC]の日本酒部門で最高賞受賞
- 近年では全国新酒品評会にて3年連続金賞受賞されております。



『浅尾先生の講義』



『唐橋先生の講義』

講演　「リーダーシップにおいて私が大切に思うこと」

社員の思い（ベクトル）がどこに向くかを示していく
リーダーとしての心構え
・夢を持ち、書き記しておく。
・リスクとリターンは相反するものである。失敗を恐れない。
・やり遂げる執念と忍耐を併せ持っていくことが大事。
・多様性を重視することにより、様々なイノベーションの元が生まれていく。
座右の銘
『夢見ることができればそれは実現可能である』

グループディスカッション

「貴方にとってリーダーとは」のテーマを様々な職種・年齢の人が集まり、各個人の意見を出し合った。
同じ講演を聞いたメンバーでもとらえ方が違く様々な意見が出た。
講演を聞いた後だったので、各自もともと持っていた意見と講演で出た内容をまとめており、大変興味深い内容が出てきた。
今回のグループディスカッションの意見を1つ1つ参考にしていきながら自分の「リーダーとは」を形にしていきたい。

講師紹介③　有銘（ありめ）　亜梨沙（ありさ）先生

- 福島市出身
- 福島大学人間発達文化学類卒業
- 2009年-2011年　青年海外協力隊・エイズ対策隊員としてボツワナ国へ就任
- 2012年-2015年　JICA二本松勤務
- 2015年4月　株式会社東邦銀行入行。現在は国際営業部勤務
- 2016年　国際RYLA・RI国際大会（韓国）に参加





講演　「世界の若者と異文化を学んで」

・コミュニケーションを取り多くの若者とかかわっていく
→コミュニケーションの基本は言葉
言葉を理解することで救われることがある。
→多くの人と言葉を交わし、知ることが理解していくことの第一歩
・多様性が大事　多くの人たちと言葉を交わしながら行動することが大事。

研修を通しての感想

「失敗を恐れず、何でも思い切ってやってみる」と「コミュニケーションの基本は言葉」という講師の先生方の言葉が印象に残りました。
普段「リーダー」について考えてきたことはありませんでしたが、今回の研修で自分自身の中に「リーダー」とは何かがぼんやりと浮かんできました。
今は、自分の目標を出すのは難しいですが、多くのことに挑戦し、失敗や学びを繰り返しながら自分の目標を決めていきます。そしてその目標に周りの人々と言葉を交わしながら進んでいきたいと思います。
このような研修に参加させて頂き、心より御礼申し上げます。

日台友好親善コンサート報告



日台友好親善コンサート
実行委員会

副委員長　**幡　研一**　会員

2017年4月21日～22日、台北士林ロータリークラブと連携し、台北愛楽交響楽団、華州園掌中劇団による、東日本大震災支援事業日台友好親善コンサートを行いましたので、後藤忠久実行委員長に代わり報告致します。

この事業は、私が会長年度の、昨年3月、福島ロータリークラブ65周年式典に当時のRI3520地区ガバナーを招待した際に、林ガバナーから持ち掛けられたものです。

65周年記念式典に出席のため来日する1週間前の連絡でした。台湾愛楽管弦楽団のコンサートをぜひとも福島で開催したいので、今度福島に行ったとき関係者に面談したい、また会場を見てみたいとの申し入れでした。それ以来、後藤忠久国際奉仕委員長を実行委員長として準備してきました。その間、後藤実行委員長と共に、数人で台湾に2回行き、打ち合わせを致しました。台湾からも、愛楽管弦楽団の団長である頼さん（台湾大学医学部及びハーバード大学双方の教授）、及び士林RCパスト会長のPhilipさんが福島に来て打ち合わせを行いました。

来福メンバーは、台北愛楽交響楽団員、華州園掌中劇団員計51名、RI3520 地区直前ガバナー、林　華明様ご夫妻、RI3522地区ガバナーエレクト、CP Paul様ご夫妻、台北文湖ロータリークラブ直前会長、Susanご夫妻、それに台北士林ロータリークラブから39名で総勢96名でした。

4月20日、会場設営準備、21日は午前中コンサートのリハーサル、午後2時から福島市内小学校9校の小学5～6年生、938名（引率を含む）を招待してのコンサートを行いました。午後6時30分からは、一般市民を対象にしてのコンサートを行いました。こちらは約650名の参加があり、観客からは大好評で終演後は拍手喝采が鳴り止みませんでした。

4月22日は飯館村の仮設住宅がある、松川工業団地第1仮設集会所において被災者対象の慰問コンサートを実施しました。狭い会場に被災者38名が参加して、大層感謝していたとのことでした。

午後6時30分からは、台湾愛楽管弦楽団員、および関係者、RI3520地区パストガバナー、林　華明様、RI3522地区ガバナーエレクト、CP Paul様、台北士林RC会員，台北文湖RC会員，大橋廣治PG、県北第1分区ガバナー補佐、地区幹事、分区幹事、県北第1分区のクラブ会長・幹事等多くのロータリアンをお招きして歓迎夜間例会を開催しました。その際の弦楽4重奏も大変素晴らしく、またお聞きしたいと思いました。

今回のコンサート開催に当たって、一番心配していたのは、小学生に理解できるかどうかでしたが、子どもたちも大変喜んで、市の教育委員会の方からも、また開催して欲しいとのことでした。

また、仮設住宅での慰問コンサートにどの程度の人数が集まってくれるかも心配でしたが、坪井実行幹事や相良実行副幹事等のお蔭で、40名収容の会場に38名の被災者が集まってくれ嬉しく思いました。

後藤実行委員長のところへは、林パストガバナーや士林RC、楽団の方から会場の設営や、おもてなしに大層感謝していますとの連絡が来ております。

1年間に亘る準備、4月20日来福以来23日までの間、会場設営、観光案内、その他すべてのおもてなし等、福島RC会員及びご家族の皆様方のご協力の賜物と思います。ご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

今回の愛楽管弦楽団の来日メンバーは、弦楽器のみでしたが、今度はフルオーケストラの演奏をどこかで聞きたいと思いました。

福島RC日台友好親善コンサート収支決算書（平成29年6月15日）

1．収入の部　（単位：円）

項　目	収入額	摘　要
会員拠出金	1,395,000	会員よりの拠出金
チケット売り上げ	1,042,742	514枚　振興公社8枚14,742円手数抜
広告収入	800,000	
地区補助金	450,000	RI2530地区
福島市共催負担金		50万入金予定
たいわん友好協会	230,000	
士林RC文胡RC	200,000	各10万
歓迎会会費祝金	350,000	
雑収入	470,007	大橋PG45万・分区2万・利息
他会計より繰入金収入	1,012,124	ニコニコ特別会計より借受金
収入合計	5,949,873	

2. 支出の部

（単位：円）

項目		支出額	摘要
会場関係費	会場費	230,500	音楽堂使用料
	バス移動費	194,400	出演者移動費　音楽堂スカイライン
	出演者係員弁当代	223,288	22日
	映像記録	793,800	コンサートライブ映像
	印刷費	442,800	パンフレット・チケット・チラシ・ポスター
	計	1,884,788	
児童送迎費		532,260	バス代　タクシー代
看板広報費		220,320	けんすい幕　告知看板
歓迎会費	パーティ費	1,032,000	6,000×172名
	追加ワイン飲料費	58,590	
	花束代	9,720	
		0	
	計	1,100,310	
滞在費	出演者滞在費	1,116,938	宿泊費20日～22日　延べ132名
	出演者夕食代	259,427	20日21日
	来賓宿泊費	163,941	宿泊費　レンタカー
	来賓接待費	281,886	歓迎会　観光地
	計	1,822,192	
会議費		0	
	実行委員会	233,598	
		0	
	計	233,598	
雑費		41,374	チラシ配布　名札ケース　振込手数料
予備費		0	
支出合計		5,834,842	
収支差額		115,031	特別会計へ戻し予定額

福島市共催負担金と収支差額はにこにこ特別会計仮受金へ戻す予定です。

福島大学連携講座

4月13日（木）から福島大学にて、毎週木曜日1限目（8：40～10：10）本クラブ会員講師による福島大学連携講座を開講しています。

「ふくしま　未来へのヒント」と題して、本クラブメンバー自身の体験や企業活動、人材育成、地位貢献、福島の歴史について様々なテーマで、未来を担う福島大学学生を対象に、地域に根ざした生きた情報や知識を提案し、知識向上やキャリア形成の一助となることを目的に講演をしています。

古俣会長を皮切りに7月20日まで、計14回の講座となっています。







福島大学連携講座　日程表

日付	講師名	委員会助手	テーマ
4月13日	古俣　猛 会長	後藤　洋伸 会員	ロータリークラブとは
4月20日	本保　晃 会員		社会を正しく見るために必要なこと
4月27日	佐藤　徹 会員		損害保険の今後の展望
5月11日	鈴木　勇人 会員		プロスポーツによる地域活性化
5月18日	丹治　正博 会員		守りぬかねばならぬもの
5月25日	内池　浩 会員		どっこい頑張っています地場産業
6月 1日	阿部　力哉 会員		医師・患者関係の歴史的変遷
6月 8日	浦部　博 会員		おもしろ信夫山学
6月15日	茂田　士郎 会員		自殺防止といのちの電話
6月22日	信国　一朗 会員	後藤　忠久 会員	職業としてみるローカルテレビ局
6月29日	日比野恒夫 会員		おいしさの“ちから”
7月 6日	後藤　忠久 会員		地方都市の街づくり
7月13日	菅野　浩之 会員		日本銀行の機能と業務（仮）
7月20日	五阿弥宏安 会員		復興の光と影ふくしまの今を問う

新入会員



日本銀行福島支店
支店長
菅野浩之（かんの ひろゆき）様
紹介　渡辺健寿 会員

表彰伝達



●ポールハリス
フェロー伝達
ポールハリス
フェローピン＋４

渡辺健寿 会員

幹事報告

例会変更のお知らせ

●福島東RC、16日（金）の例会は、午後6時30分より夜間例会となります。

●福島西RC、19日（月）の例会は、午後6時30分より新旧役員歓送迎夜間例会となります。

その他のお知らせ

●尚、後方にてロータリー財団、米山奨学金小口現金お預かりしておりますが、本日で今年度の〆切にしたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

例会プログラムのご案内

6月22日（木）　12：30～　辰巳屋

ロータリー親睦活動月間にちなんで

委員会よりスピーチ

東京交歓会報告（TENの会　18：30～　石林）

6月29日（木）　18：30～　辰巳屋

今年度 最終例会・夜間例会

古俣　猛 会長スピーチ

管野裕一 幹事スピーチ

私のひとこと　熊坂　仁美 会員



先日、ニューヨーク在住の友人が帰国するというので福島にお誘いし、「奥羽線で行く峠駅と山菜料理」、「松川町の田植えとクマガイソウ」、「高湯温泉の日帰り湯」、「川俣で味わうシャモづくし」などご案内しました。特に川俣シャモのおいしさには感激していました。

アメリカでは鶏肉はみな均一で、「地鶏」と言われるものがなく川俣シャモのように地名がついた鶏肉はないそうです。ニューヨークの一つ星の有名鳥料理店よりも美味しかったとのこと。

増加の一途をたどる訪日外国人向けに供する福島の名物料理として、川俣シャモの可能性を感じた出来事でした。

ニコニコBOX報告　〈報告〉勝見浩二 委員

本日のニコニコBOX投入額　34件　¥64,000　累計 ¥2,113,200

古俣　猛 会長

東京交歓会に多くの皆様ご参加をいただきましてありがとうございました。あまりにも盛り上がったせいか、大きな声では言えませんが、浅田での酒代は記録的なものとなりました。

辺見哲郎 会員

東京交歓会、大変おつかれさまでした。お元気にも恵まれ、無事終了出来、皆様のご協力ありがとうございました。

茂田士郎 会員

福島大学連携講座で講義をして来ました。久しぶりでの学生相手の講義で緊張しましたが楽しかったです。皆おとなしく真面目に聞いてくれました。送迎をはじめ御世話して下さった後藤洋伸会員に御礼申し上げます。

菅野浩之 会員

このたびは伝統ある福島ロータリークラブに入会を認めて頂き、誠に光栄です。若輩者ですが精一杯ふくしまのために頑張りたいと思っております。

勝見浩二 会員

夏の福島競馬イベント内容が決まりました。皆様のご来場お待ちしてます。

渡辺健寿 会員　安藤錬雄 会員　幡　研一 会員

加藤義朋 会員

菅野浩之様のご入会を心より歓迎いたします。是非、ロータリーを楽しんでください。

他クラブ会員より／綾部健吾／反後太郎／江本和彦／丹治正博／菅野晴隆／佐藤美奈子／林 隆壽／吉田大樹／鬮丸直久／白岩康夫／信国一朗／五阿弥宏安／船本 勝／氏川守義／森岡幸江／佐藤英典／田沼紀美子／安藤健次郎／岡田新也／菅沼 裕／増子 勉／浦部 博